

講義名称	IT会計	担当教員名	大塚 敬義
科目群	自然科学 (NAT)		
科目区分等	情報技術	単 位	2
対象学年次	1年・秋学期 要：PCパス②	ナンバリング	NAT133

授業のキーワード	表計算, 実務で役立つ関数, Excel実技
授業の概要	実際の企業で使用される様々な実務向けの帳票類や文書類に着目し, 実務的な事例や教材を多く採用し演習を進めます。自身をビジネスパーソンであると仮定し, それを体験できる実践的な点が特長です。
期待される学習成果 (目標)	1. PCを使い実務に必要な帳票類 (見積書・計算書等) の作成能力を習得できます。 2. 高校卒業程度のExcel関数について復習でき, 四年制大学の初年次教育程度のExcel関数を修得できます。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	ガイダンス	授業の進め方について。
2	帳票類の計算 1	四捨五入, 切り捨て, 切り上げの違い。表検索 (VLOOKUP関数) の使用。昇順, 降順。
3	帳票類の計算 2	各種項目の理解度確認: 複合グラフの作成, 第2軸の使用, 構成比率。
4	帳票類の計算 3	IF関数およびAND関数を用いた条件判定等の演習課題。絶対参照の利用。
5	帳票類の計算 4	ウィンドウ枠固定, 日付や暦年 (和暦/西暦) の表示切り替え, ふりがなの表示。
6	帳票類の計算 5	データベース関数 (DSUM, DAVERAGE, DCOUNTほか)。
7	帳票類の計算 6	グループ集計, クロス集計の活用, 関数 (LARGE, SMALL, HLOOKUP) 等。
8	帳票類の計算 7	行列 (INDEX), 文字列 (LEN, LEFT, RIGHT, MID) 等。
9	帳票類の計算 8	データベース関数 (DSUM, DMAX, DMIN, DAVERAGE, DCOUNT等)。
10	帳票類の計算 9	従業員の勤怠管理や時給計算: 時刻のシリアル値, 曜日の関数 (WEEKDAY) 等。
11	帳票類の計算 10	ABC分析 (多軸グラフ), パレート図, 見積書の作成。
12	帳票類の計算 11	実務で使う関数 (1): SUMIFS, ROW, MOD, SUMPRODUCT等。
13	帳票類の計算 12	実務で使う関数 (2): SUBTOTAL, CEILING, FLOOR, MROUND等。
14	帳票類の計算 13	実務で使う関数 (3): PMT, PERCENTRANK, IFERROR等。
15	帳票類の計算 14	実務で使う関数 (4): DATEDIF, WORKDAY, SUBSTITUTE等。

定期試験	定期試験の実施はありません。授業毎回における積み重ね (提出物) が大切です。
授業時間外学習	授業毎回の90分間以内で課題をこなせなかった場合は, 次回の授業開始時点までに必ず完成させ提出しましょう。
評価方法	1. 受講態度, 取組状況, 貢献度 (55%)。2. 授業毎回の提出物 (45%)。
使用する教科書 (必ず購入してください)	『30時間でマスター Excel 2016』, 実教出版. 950円+税。
参考文献	『30時間でアカデミック 情報活用 Excel 2016/2013』, 実教出版. 1500円+税。